

● 不思議の国のアリスより

アリスのテーマ、時間に遅れた、ぐるぐるレース、私だけの世界、きらめく昼さがり、カードの行進、お誕生日じゃない日の歌

● 胡桃割り人形より

小序曲、行進曲、こんぺいとうの踊り、葦笛の踊り、花のワルツ

● メリーポピンズより

ひと匙のお砂糖で、チムチムチェリー、スーパーカリフラジリスティックエキスパリドゥシャス

【 休 憩 】

● クリスマスソングツリー

きよしこの夜、ウィンターワンダーランド、赤鼻のトナカイ

● 音楽の捧げもの

エサイの根より、グリーンスリーブズ、天なる神には、あめにはさかえ

● 東方からのキャロル

久しく待ちにし、太鼓をたたけ、ああベツレヘムよ、ひいらぎ飾ろう

● 粉雪のクリスマス

そりすべり、ホワイトクリスマス、サンタが街にやってくる

● グローリア

さやかに星はきらめき、たいまつ手に手に、グローリア

ディズニーメドレー …… 秋山さやか編曲

クリスマスメドレー & 「胡桃割り人形より」 …… 織田英子編曲



使用楽器：ミズノ コンサートグランドマリンバ

1997年 12月 23日(火) 2:00PM カピオホール

マリンバ：明瀬 由武 ピアノ：高瀬 奈美

作・編曲：織田 英子 秋山 さやか

🎵 ご あ い さ つ

明瀬 由武

本日はお忙しいところをご来場くださりまして、誠にありがとうございます。私がこどもの頃から奏いてきたマリンバを皆様に聴いていただけますことを、大変幸せに思っております。

マリンバの演奏会というと、難解な現代作品が多いのですが、私は、多くの方々にマリンバの魅力を知っていただきたいと願って、親しみやすい曲を中心に演奏活動を続けております。

今日は、秋山さやかさんのディズニー音楽と織田英子さんのクリスマスシリーズでプログラムを組みました。きっと皆様のお気に召すことと思います。

どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

この場を借りまして、会を催すためにご協力くださったたくさんの方々に心よりお礼申し上げます。

編曲者から

作曲家：織田 英子



明瀬さんのためのクリスマスシリーズをアレンジするようになって、もう6・7年経つでしょうか。第7集までできてしまったのか、と自分でも驚いています。

ファッション業界などと同じで、クリスマスに演奏されるものは、その2シーズン前から準備が始まります。クリスマスの2ヵ月前にはできあがっていなければいけないのですが、いつも私は筆が遅くて明瀬さんをヤキモキさせてしまうのです。10月にできあがるということは、夏休みの頃から曲選びを始め、「とてもじゃないけどクリスマスの気分なんて！」と投げ出したくなるような汗だくの中、クリスマスのCDを聴き、このシリーズのプランを開始するのです。

でも都合の良いこともあるのですよ。図書館でクリスマスソングのCDを借りる時、この時期だととにかく何でも揃っていること。シーズン中だとうはいきません。

「何で今頃？」という係の人の視線をよそに、ガンガン借りてくるわけです。

最初の2作（子どもの夢、教会に行こう！）は、「毎日接している養護学校の子どもたちに聴かせたい」という明瀬さんの希望にそって書かれたもので、子どもに分かりやすく、シンプルなものになっています。童謡や讃美歌の中で特に歌いやすい曲を選曲しました。

次の3作（クリスマスソングツリー、粉雪のクリスマス、音楽の捧げ物）では、だんだんメドレー毎にカラーをはっきりさせたい、と思うようになりました。つまり、今回はジャズ・ポピュラー風でとか、純然たる讃美歌風に、といった具合に。

しかし、最近の2作（グローリア、東方からのキャロル）になると、曲の進行する自然な流れにまかせて、メドレーというより一つの曲を書くようなつもりで、「自由に書こう」と思うようになってきました。絵筆を持って自由にキャンバスに描くように・・・すこし私のクリスマスメドレーに対して、肩の力が少しぬけてきたのかもしれません。

あと2作。春までに仕上げ、夏には明瀬さんと高瀬さんによるCD収録の予定です。

来年のクリスマスには、みなさんのお家でそのCDを聴いていただけることを願っています。

作曲家：秋山 さやか

ディズニー映画と言われて、まず思い浮かぶのは何でしょう？

ミッキーやドナルドといったチャーミングなキャラクター、あるいはアニメの中で歌われる素敵な歌のメロディーかもしれません。

今ではアニメに音楽はなくてはならないものになりましたが、世界で初めてアニメと音楽の手を組ませたのは、ウォルト・ディズニーでした。

「口笛で吹けないような曲を演奏することはないよ」とディズニーは音楽家たちに注文をつけたそうですが、ディズニーのアニメには、シンプルで思わず口ずさみたくなるような優しさに満ちた音楽があふれています。

「白雪姫」「シンデレラ」「ピノキオ」「美女と野獣」「アラジン」など、どれも映像の美しさはもちろん、音楽も素晴らしい作品ばかりです。そして、登場するキャラクターの動作や細かい表情の一つ一つが、その音楽とぴったり合っているのに驚かされます。

今日は、残念ながら映像と同時に見ていただくことはできませんが、目を閉じて耳を傾けてみてください。いろいろな種類のマレット（ばち）を自在に操り、時には激しく、はちきれそうに元気に、またある時は寂しげに、そしてまたある時は優しく柔らかく包み込むように温かく……さまざまな表情をした明瀬さんのマリimbaが、高瀬さんのピアノと相まって語りかけます。

アリスが夢の中で出会うユニークなキャラクターたち（うさぎや帽子屋、チェシャ猫やハートの女王、トランプの兵隊）と繰り広げるファンタジーや、メリーポピンズが魔法を使い、相棒のパートと一緒に子どもたちを案内する『絵の中の国』をのぞいてみてください。

ちょっとだけ日常を離れて、自由気儘に楽しく空想の世界を広げていただけたら、こんなにうれしいことはありません。

